

2022年5月16日

各位

会社名 ITbookホールディングス株式会社
代表者 代表取締役社長 前 俊守
(コード：1447、東証グロース)
問合せ先 執行役員管理本部長兼 CFO 神谷 修司
(電話番号：03 - 6264 - 8200)

特別損失（連結・個別）の計上に関するお知らせ

当社は、2022年3月期の連結決算および個別決算において、下記のとおり特別損失を計上しましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結決算における特別損失の計上について

- ・当社が保有する投資有価証券のうち、アパテックジャパン株式会社（以下、「アパテックジャパン」といいます。）の時価が下落したため、投資有価証券評価損 193 百万円を特別損失として計上いたしました。

<背景>

2020年3月、当社グループは、アパレル事業を営む株式会社三鈴（以下、「三鈴」といいます。）を購入しましたが、大幅赤字を継続し、当社から、貸出金 280 百万円の拠出と、追加で、毎月約 40 百万円の赤字資金の貸出を強いられておりました。その状況下、取引銀行からも、三鈴の株式を保有している限り当社への新規融資は困難との意見が出るようになり、三鈴を 2021年8月アパテックジャパンに売却しました。

アパテックジャパンが保有する画像合成技術・無人店舗販売網は、中国市場で高く評価されており、この技術でユニコーン企業が育つ等、将来的にアパレル業界で大きく成長・発展するものと見込んでおります。また、同社は、スタートアップ企業であるため現時点の評価として特別損失を計上しましたが、本件の処理は問題ないものと判断しております。

- ・赤字となった ITbook テクノロジー株式会社ののれん残高を一括償却し、減損損失 69 百万円を特別損失に計上いたしました。
- ・ZOX株式会社において、ECモール事業の閉鎖に伴い、固定資産（ソフトウェア等）の減損損失 44 百万円を特別損失に計上いたしました。

2. 個別決算における特別損失の計上について

連結子会社の財務内容を検証し、赤字決算となった連結子会社7社に対する貸出債権に対し、貸倒引当金繰入額1,154百万円を特別損失として計上いたしました。

会社名	計上額
ITbookテクノロジー株式会社	567百万円
ZOX株式会社	236百万円
B&W株式会社	109百万円
ITグローバル株式会社	80百万円
東北ITbook株式会社	64百万円
クリードパフォーマンス株式会社	53百万円
M&Aマックス株式会社	45百万円
合計	1,154百万円

3. 連結業績に与える影響

連結決算における特別損失については、本日付で公表の「2022年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」に反映しております。

なお、個別決算における特別損失については、連結決算では消去されているため、連結業績への影響はありません。

以上